

## 長期構想とは？

港湾における長期構想とは、港湾利用者、市民、関係行政機関、学識者など、様々な港湾関係者の意見・要請をもとに、**20～30年後の長期的視点に立った港湾の目指すべき将来像やその実現に向けた港湾利用の基本的方向**を明らかにするものです。

## 横須賀港長期構想

横須賀港の港湾計画は、平成17年3月に改訂（見直し）しましたが、その後、概ね15年が経過し、港湾を取り巻く社会経済情勢や利用状況に変化が生じていることから、将来にわたって横須賀市の発展に寄与するため、港湾計画の改訂に向けた検討を進めています。

「横須賀港長期構想」はこのような状況の変化を踏まえ、学識経験者及び港湾関係者、関係行政機関等の意見や要請をもとに、**概ね20～30年後の将来像を描き、今後の横須賀港の港湾整備の在り方について取りまとめた**ものです。

## 横須賀港の課題

### 物流・産業

- 課題1 完成自動車輸送機能の制約
- 課題2 係留施設の不足
- 課題3 人流と静脈物流等の混在

- ・ 岸壁水深の不足による非効率な輸送
- ・ 新たなフェリー就航に伴う係留施設の不足
- ・ ヤード不足に伴う人流と静脈物流等の近接

### 交流・環境

- 課題4 大型のプレジャーボート受入の可能性
- 課題5 海辺とまちとの連携
- 課題6 人流の維持・拡大
- 課題7 港湾環境の改善

- ・ 大型のプレジャーボートの受入環境の整備不足による観光収入取得の機会損失
- ・ 港・水辺とまちの連携不足
- ・ 既存の観光資源・施設の活用への対応
- ・ 再生可能エネルギーの導入拡大への対応

### 安全・安心

- 課題8 耐震強化岸壁の不足
- 課題9 港湾施設の老朽化
- 課題10 作業船の係留場所の分散
- 課題11 放置艇の収容

- ・ 大規模地震発生時の緊急物資の輸送等への対応
- ・ 港湾施設の老朽化に伴う港湾活動の停滞のおそれ
- ・ 作業船の利用に対する非効率な運用
- ・ 放置艇による市民の安全や環境・景観への対応

## 横須賀港の長期構想の基本理念と基本方針

- ・ 自動車産業や造船産業等の物流・産業拠点
- ・ 海に囲まれた美しい自然環境・景観や歴史的な資産が多数存在
- ・ 東京湾の湾口部に位置し、海上アクセスの容易性、立地上の優位性
- ・ 広域高規格幹線道路ネットワーク整備により、陸上アクセスも大幅に改善

### 基本理念

～地域の活力を支え、首都圏港湾機能の一翼を担うみなと～

### 基本方針

物流・産業

東京湾口の立地を活かして地域産業の活力を支え物流の効率化に貢献するみなと

交流・環境

三浦半島の豊かな自然や近代化遺産を活かして新たな海辺交流を創造するみなと

安全・安心

防災力を強化し市民生活や港湾活動に安全・安心をもたらすみなと

## 横須賀港の施策及び取組内容

| 施策    |                       | 取組内容  |
|-------|-----------------------|---|
| 物流・産業 | 1 外内貿物流機能の再編・強化       | 完成自動車輸送機能の強化<br>輸入水産品受入機能の強化                        |
|       | 2 モーダルシフトの受け皿としての機能強化 | 内航フェリー輸送機能の強化<br>内貿ユニットロード航路の拠点形成                   |
|       | 3 バルク物流機能の集約・効率化      | バルク貨物取扱埠頭の集約・再編<br>静脈物流拠点の集約・再編<br>エネルギー関連貨物輸送機能の確保 |
| 交流・環境 | 1 大型のプレジャーボート拠点の形成    | 大型のプレジャーボート受入れ機能の強化<br>まちづくりと連携した拠点整備               |
|       | 2 賑わいと憩いの海辺交流空間の形成    | 拠点間ネットワークの強化<br>海洋性レクリエーションの振興と漁業との共存<br>人流機能の維持・強化 |
|       | 3 環境に配慮した港湾施設の整備      | 再生可能エネルギー関連貨物輸送機能の確保<br>環境負荷の少ない機器・電源への転換           |
| 安全・安心 | 1 災害対応力の強化            | 耐震強化岸壁の整備<br>港湾BCPの継続的な改善<br>静穏度向上に向けた取組の推進         |
|       | 2 戦略的な維持管理の推進         | 予防保全型の維持管理の実施<br>既存ストックの利用転換・再編                     |
|       | 3 小型船等係留施設の集約・確保      | 作業船係留施設の適切な配置・集約<br>陸域の放置艇対策の実施                     |

# 横須賀港長期構想【概要版】

## ■ 施策・取組と対応時期

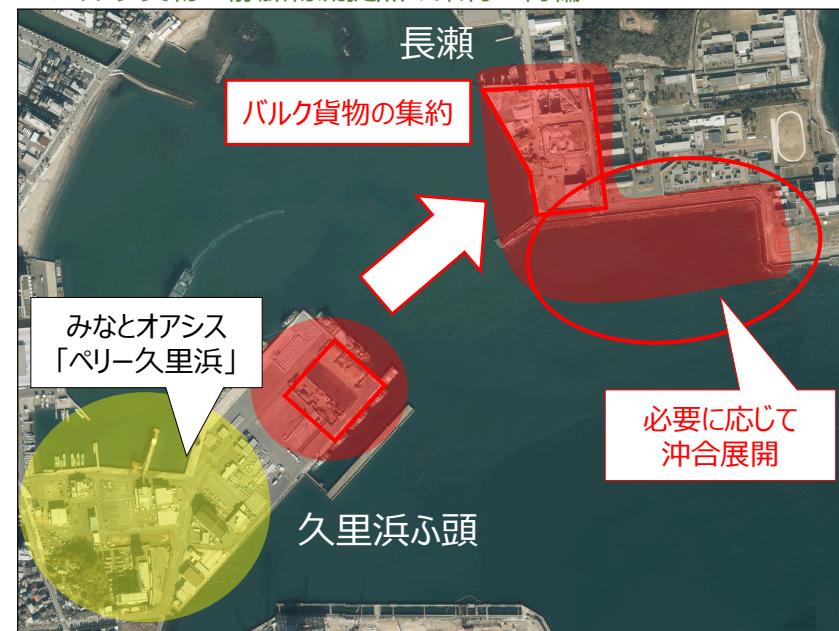
短期：～10年、中期：10～15年、長期：15年～

| 施策                | 取組内容                  | 取組時期                  |    |    | 対象地区     |                   |
|-------------------|-----------------------|-----------------------|----|----|----------|-------------------|
|                   |                       | 短期                    | 中期 | 長期 |          |                   |
| 物流・産業             | 1 外内貿物流機能の再編・強化       | 完成自動車輸送機能の強化          | ●  | ●  | ●        | 新港（新規埠頭）          |
|                   |                       | 輸入水産品受入機能の強化          | ●  | ●  | ●        | 新港（新規埠頭）          |
|                   | 2 モーダルシフトの受け皿としての機能強化 | 内航フェリー輸送機能の強化         | ●  | ●  | ●        | 新港・久里浜            |
|                   |                       | 内貿ユニットロード航路の拠点形成      | ●  | ●  | ●        | 新港（新規埠頭）          |
|                   | 3 バルク物流機能の集約・効率化      | バルク貨物取扱埠頭の集約・再編       | ●  | ●  | ●        | 長浦・久里浜（長瀬）        |
|                   |                       | 静脈物流拠点の集約・再編          | ●  | ●  | ●        | 久里浜（長瀬）           |
| エネルギー関連貨物輸送機能の確保  |                       | ●                     | ●  | ●  | 久里浜      |                   |
| 交流・環境             | 1 大型のレジャーボート拠点の形成     | 大型のレジャーボート受入れ機能の強化    | ●  | ●  | ●        | 浦賀                |
|                   |                       | まちづくりと連携した拠点整備        | ●  | ●  | ●        | 浦賀                |
|                   | 2 賑わいと憩いの海辺交流空間の形成    | 拠点間ネットワークの強化          | ●  | ●  | ●        | 各地区               |
|                   |                       | 海洋性レクリエーションの振興と漁業との共存 | ●  | ●  | ●        | 各地区               |
|                   |                       | 人流機能の維持・強化            | ●  | ●  | ●        | 新港・久里浜など          |
|                   | 3 環境に配慮した港湾施設の整備      | 再生可能エネルギー関連貨物輸送機能の確保  | ●  | ●  | ●        | 長浦など              |
| 環境負荷の少ない機器・電源への転換 |                       | ●                     | ●  | ●  | 新港、久里浜など |                   |
| 安全・安心             | 1 災害対応力の強化            | 耐震強化岸壁の整備             | ●  | ●  | ●        | 長浦・新港（新規埠頭）       |
|                   |                       | 港湾BCPの継続的な改善          | ●  | ●  | ●        | 各地区               |
|                   |                       | 静穏度向上に向けた取組の推進        | ●  | ●  | ●        | 新港（新規埠頭）、平成、久里浜など |
|                   | 2 戦略的な維持管理の推進         | 予防保全型の維持管理の実施         | ●  | ●  | ●        | 各地区               |
|                   |                       | 既存ストックの利用転換・再編        | ●  | ●  | ●        | 各地区               |
|                   | 3 小型船等係留施設の集約・確保      | 作業船係留施設の適切な配置・集約      | ●  | ●  | ●        | 長浦など              |
| 陸域の放置艇対策の実施       |                       | ●                     | ●  | ●  | 深浦・浦賀 など |                   |

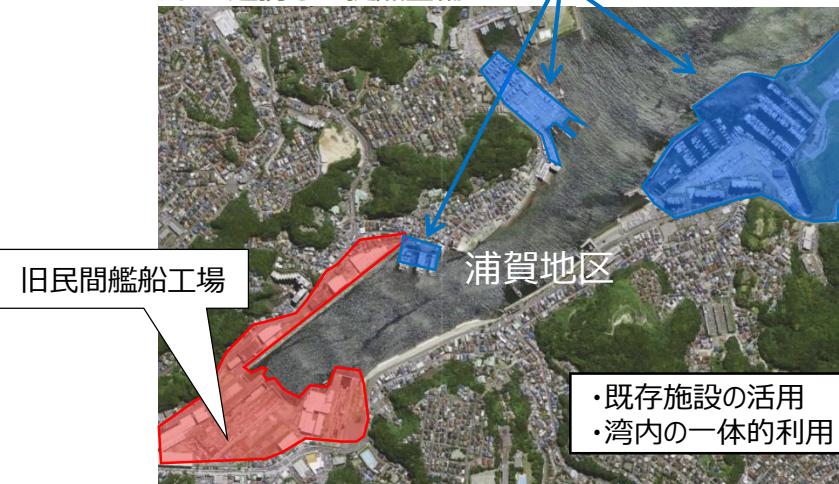
## ● 新港地区における新たな展開



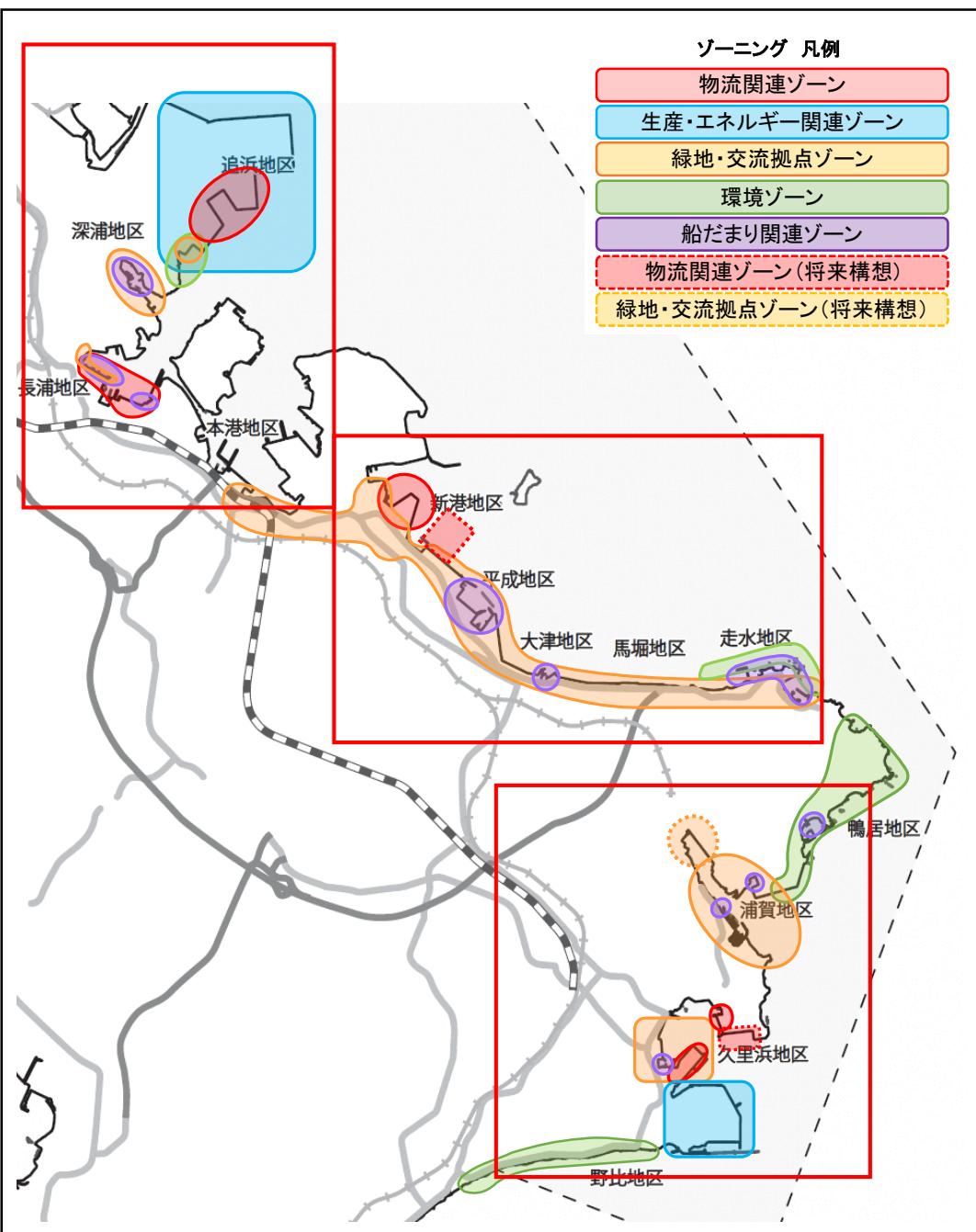
## ● バルク貨物・静脈物流拠点の集約・再編



## ● まちづくりと連携した拠点整備



## ■横須賀港の将来ゾーニング図



### 物流関連ゾーン

背後圏の産業・経済を支える物流拠点として、港湾施設及び物流施設を提供する空間

### 生産・エネルギー関連ゾーン

臨海部に立地する工場や発電所の産業活動に提供される空間

### 船だまり関連ゾーン

小型船だまりに提供される空間

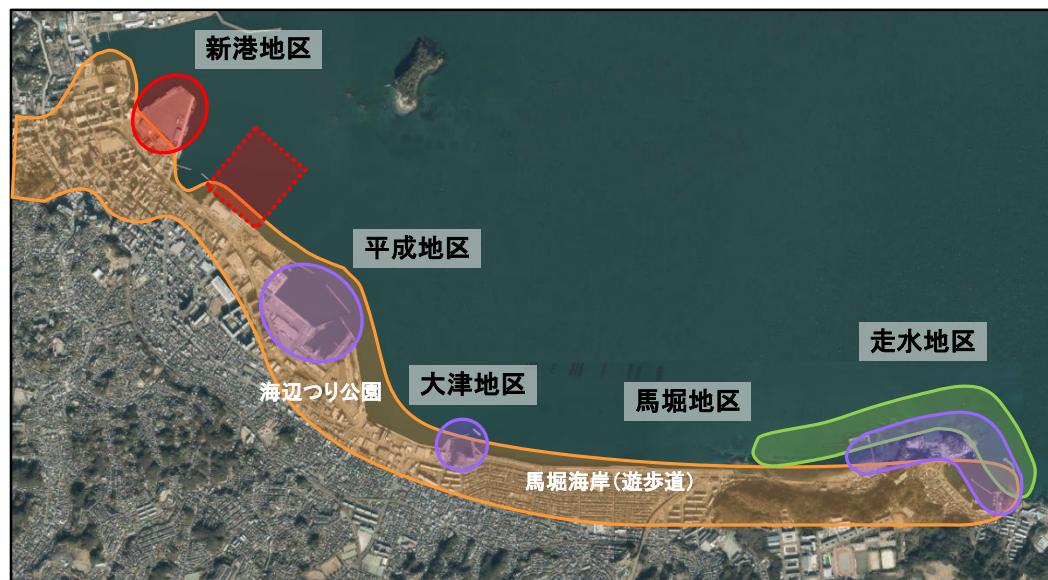
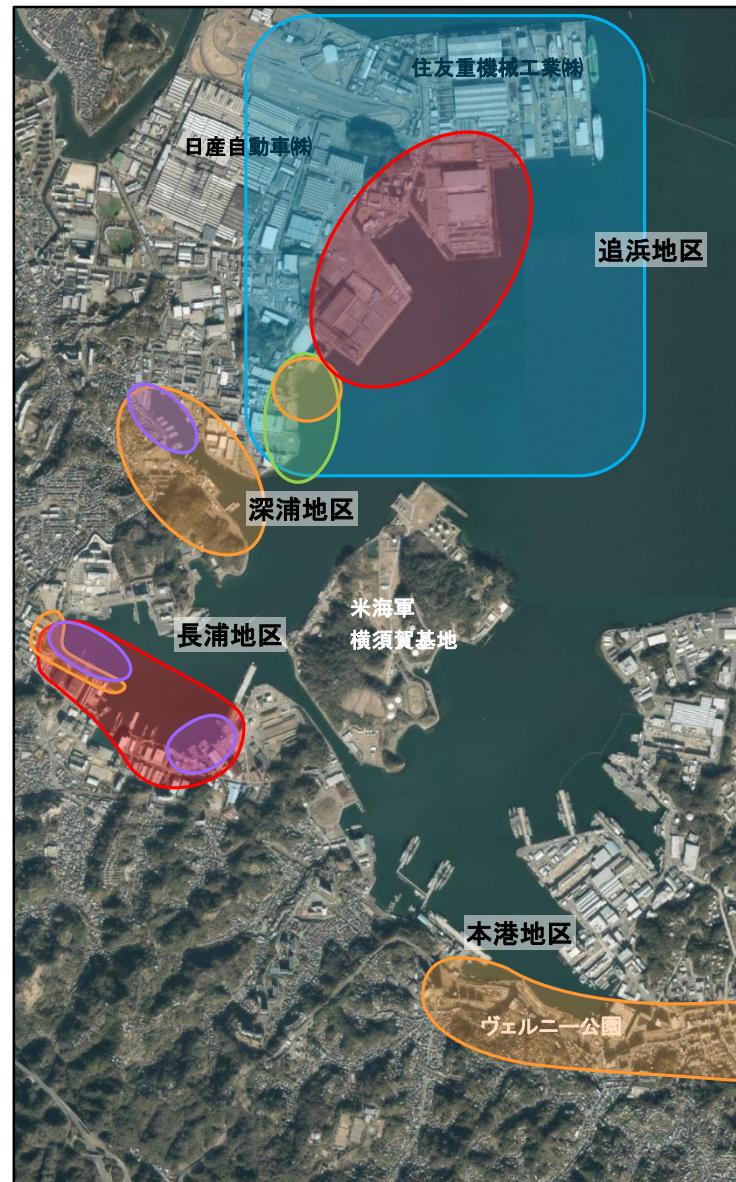
### 緑地・交流拠点ゾーン

港湾緑地やプロムナードなどみなとの賑わい創出のために提供される空間

### 環境ゾーン

貴重な自然環境の保全・再生のために提供される空間

## ■地区別の空間利用計画



### ① 物流関連ゾーン

既存の港湾施設の配置及び新規整備検討中の施設の配置、専用施設の配置を踏まえて、追浜地区、長浦地区、新港地区、久里浜地区に配置します。

### ② 生産・エネルギー関連ゾーン

背後企業の立地を踏まえ、追浜地区、久里浜地区に配置します。

### ③ 緑地・交流拠点ゾーン

10,000mプロムナードやみなとオアシス、その他の海洋レクリエーション施設の立地を踏まえ、追浜地区、深浦地区、長浦地区、本港地区、平成地区、大津地区、馬堀地区、走水地区、浦賀地区、久里浜地区に配置します。



### ④ 環境ゾーン

藻場や自然海岸の立地を踏まえ、追浜地区、走水地区、鴨居地区、野比地区に配置します。

### ⑤ 船だまり関連ゾーン

漁港施設や作業船係留施設の立地を踏まえ、深浦地区、長浦地区、平成地区、大津地区、走水地区、鴨居地区、浦賀地区、久里浜地区に配置します。